保存版

平成30年度学校経営計画

八王子市立横川中学校
校長 佐藤 ひろみ

1 教育目標

多様で変化の激しい21世紀の社会の中で、生き抜く確かな学力と、それぞれが持つ可能性を活かせる、心身ともにバランスの取れた生徒を育成するために、次の目標を設定します。

- ◇勤勉・・・「進んで学び、高い知性を目指す生徒」(知)
- ◇思いやり・・・「思いやりをもち、協力し合える生徒」(徳)
- ◇健康・・・「心と身体を鍛え、力強く生きる生徒」(体)

2 目指す学校像

◎生徒・教師が意欲を持ち、生き生きとした活気のある中学校。

- ◇確かな学力を身に付け、自らの力で課題を解決する生徒を育成する中学校
- ◇教師と生徒、生徒同士の信頼関係を基に、共生的な態度を育む中学校
- ◇学校運営協議会と連携を図り地域、保護者に信頼され、ともに歩む中学校

3 目指す生徒像

- ◇目標をもち、その実現に向けて主体的に学ぶことができる生徒(主体性)
- ◇言葉を通して周りの物・事・人との関係をよりよくしていくことができる生徒
(コミュニケーション能力・共生的な態度)
- ◇自分で自分自身(心身)を調整する力を持った生徒(自律性)
- ◇知識や情報を活かし、自分の考えを整理し未知の状況に対応できる生徒
(情報活用能力)

4 目指す教師(職員)像

- ◇生徒一人一人を大切にし、温かく厳しく指導する教職員
- ◇「生徒のために」と行動できる教職員
- ◇授業を大切に作る教師
- ◇見通しと目標を定め、工夫と改善を心がける教師
- ◇地域とともに歩むことができる教師

5 平成30年度の取り組み目標

教育活動の目標	目標達成に向けての方策
① 基礎的・基本的な学習内容の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のねらいや目標を明確に示し、指導と評価の一体化を図る授業を行います。 ・始業5分前の朝読書及び視写活動を実施します（通年）。 ・学習ボランティア等を活用し学習の支援をします。 ・家庭学習ガイド（明日輝くために）を活用し家庭学習の取り組みを定着させます。
② 学ぶ意欲の醸成とわかりやすい授業作り	<ul style="list-style-type: none"> ・学習ガイダンス（1学期及び夏季休業中）を実施し、生徒一人一人の課題を明確にし、指導・支援します。 ・生徒にとってわかりやすい授業を工夫し、授業評価アンケートの肯定的評価90%以上を目指します。 ・授業規律を徹底し、落ち着いて学習できる雰囲気作りをします。
③ ICT教育機器の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・電子黒板や書画カメラ、タブレットPCを使い、生徒の興味・関心を喚起し、学習内容の視覚化、共有化を図り理解を深めます。
④ 主体的・能動的に学ぶ態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決的な学習活動を取り入れた授業を推進します。 ・学んだ知識や技能を活用し、課題を解決する授業、活動を推進します。
⑤ 探究的な学習活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学習活動となるように体験活動と言語活動のつながりを重視し、ICT機器等を活用し発表活動を推進していきます。
⑥ ESD教育の視点からの教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等すべての教育活動においてESD（持続発展教育）を視野に入れた活動を展開します。
⑦ 教職員の資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・研修担当を中心として、研修（校内研修を年間5回）を計画的に実施します。
⑧ 道徳教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決的な学習を取り入れ「考える道徳」を実施（年間35時間）します。 ・道徳授業地区公開講座を活用し、地域や保護者との連携を深めます。
⑨ 共生的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や生徒会活動等を通して、周りの人との関係をよりよくしていく態度を育てます。（ESD） ・青少年対策横川地区委員会等の地域諸団体と連携しボランティア活動等を通して、生徒に「共に生きる」ことを学ばせます。（ESD）

⑩ 基本的な生活習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・「服装・身なり」「挨拶」「言葉遣い」「立ち居振る舞い」「時間を守る」をキャッチフレーズとして、家庭や地域と連携を図りながら規律ある生活態度を育成します。
⑪安心・安全な学校	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の小さな変化を見逃さないために、学級、学年間の情報の共有を図り組織的に対応します。 ・学校生活アンケートを学期に2回実施します
⑫小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・横川小学校・元八王子東小学校と共に小中一貫教育を推進します。 ・小中で共通の指導（しっかり横川1. 2. 3の活用）や9年間の体系的な指導を推進します。
⑬特別支援教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研修を活用し、教員の特別支援教育に対する理解を深めます。 ・特別支援教育コーディネーターを中心にスクールカウンセラー等と連携し、生徒一人一人に応じた指導を進めます。
⑭組織の活用と組織力の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・分掌や校内委員会での教員の役割を明確にし、組織的な学校経営を目指します。
⑮PDCAサイクルの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・年間2回の学校評価アンケートを実施します。結果を分析し改善を進めていきます。
⑯小学校、地域と連携した防災活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災拠点として小学校、地域と連携した防災活動を推進します。
⑰情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・学校ホームページ、学校だより、学年だよりを活用し、学校の教育活動を保護者や地域に発信します。
⑱学校環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の環境美化に努め、生徒が落ち着いて学習に取り組むことができるように、学習環境を整備していきます。 ・委員会活動を通して、生徒の環境美化に対する意識を高めよりよい社会作りに参画するための力を育みます。（ESD）
⑲学校運営協議会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を活用し、地域と共に学校経営を行います。 ・学校運営協議会の活動内容を便り等を使い地域や保護者に周知します。 ・地域の教育力を活用し、地域と協働して学校経営を行います。 ・CS連携会議を活用し、学校運営協議会と教職員の連携を推進します。
⑳学校予算の無駄のない執行	<ul style="list-style-type: none"> ・コスト意識を持ち、計画的な予算の執行に努めます。

6 今年度の重点目標

- ① 生徒にとってわかりやすい授業を工夫し、授業評価アンケートの肯定的評価90%以上を目指します。
- ② 主体的に学び、課題を解決できる生徒の育成をめざし、学び合い活動を取り入れた学習活動について研修を深め、一層推進していきます。
- ③ 身に付けた知識や技能を、教科、学級活動、特別活動等を通して活用し、課題を解決する授業、活動を推進します。
- ④ 朝読書に加え視写活動を学校全体で取り組みます。
- ⑤ 小中一貫教育を推進し、学校間の連携を深め、学びや育ちの継続を重視した指導体制を確立します。
- ⑥ 地域運営学校として学校運営協議会との連携をより一層進めます。

7 中期目標と方策

- ① 生徒の学ぶ意欲を高めるために授業改善を行い、基礎・基本の定着を図るとともに、主体的、能動的に学ぶ態度を育成します。
- ② ESDの視点に立った総合的な学習を中心として、「課題を知り、解決するためにできることを考えて、行動できる生徒」を育成します。(ESD)
- ③ 小学校と連携し分科会の活動を中心とした小中一貫教育を推進します。
- ④ 地域運営学校として、学校と地域や保護者の方々の教育力を導入・活用し生徒の健全育成、学力向上を図ります。